



日米友好の木ハナミズキ
いしかわ植樹事業協賛

HU
40th
HOKURIKU UNIV.
since 1975

北陸大学 薬学部

学びのポイント!

実務実習(病院実習・薬局実習)

薬学部における実務実習は、5年次生の間に病院及び薬局で2.5カ月ずつ参加することが基本となっており、薬剤師国家試験受験資格の要件とされています。薬学部では、これに先立ち4年次に通年で「実務事前学習」を行い、実際の業務に即した知識・技能・態度を十分に身に付け、さらに全国統一の薬学共用試験(CBT・OSCE)に合格した学生が、実務実習に参加することができることとなっています。

病院実習(2.5カ月)

必修

薬局実習(2.5カ月)

臨床現場で技術と心を養う 病院実習

指導薬剤師のもと、調剤及び病棟業務を中心として、治験、DI(Drug Information:医薬品情報)、製剤、医薬品(麻薬)管理、TDM(Therapeutic Drug Monitoring:治療薬物モニタリング)などさまざまな業務を学びます。調剤業務では、外来・入院調剤や注射剤調剤、安全対策などを行います。現在、特に重視されている病棟業務では、医師、看護師など、それぞれの専門性を備える医療スタッフが協力しながら患者さんの治療に当たる「チーム医療」を理解し、ベッドサイドで患者さんの様子をじかに見て、コミュニケーションを取った上で、薬の効果および副作用の評価や服薬指導を行います。

OPEN 2014
CAMPUS

8/8・9(金・土)10:00~14:30

薬学キャンパス(金沢市金川町ホ3)

大学HPから参加受付中!

8月8日(金) 8月9日(土)
○模擬実習「調剤体験」 ○模擬実習「ストレス測定」
○バイタルサイン測定体験 ○学生による研究発表

金沢駅・富山駅・高岡駅から
無料シャトルバス運行

富山駅(北口) 7:45出発
高岡駅(瑞龍寺口) 8:45出発
金沢駅(西口) 9:10出発

2015年 創立40周年を迎えます

北陸大学

HOKURIKU UNIVERSITY

薬学部 薬学科

0120-50-4969 http://www.hokuriku-u.ac.jp

高度先端医療に触れ、 気づいた薬剤師の役割。

高校時代から、将来は医療系の専門的な仕事に就きたいという思いがあり、北陸大学薬学部に進学した徳川乃莉子さん。「薬学部の勉強は、積み重ねが大事。結果はすべて自分に返ってくる」と、入学時から成績は上位をキープし、毎年奨学金を獲得している努力家だ。

金沢医科大学病院での実務実習では、座学では学べない気づきを多く得たという。

これまで学んできたことは、実際の医療現場でリアルに感じられるようになり、患者さんとの関わりでは、普段の何気ない言葉づかいや話し方も意識するようになった。

「病院薬剤師の業務は幅広く、奥が深い。注射



注射剤調剤における無菌調製を行う徳川さん。病院実習で薬剤師の仕事の奥行きや広がりを実感した。

剤を調製したり、患者さんからの質問に的確に答えたり、さまざまな業務をてきぱきとこなしていく姿を見て、視野を大きく広げることができました」

薬剤師が活躍する場はさまざまだが、「将来の方向性はまだ決めていません。薬局実習も経験した上で、自分に合う道を探したい」と等身大の言葉で語る徳川さん。その真っ直ぐな視線は、さらなる挑戦に向かっている。

HUman Challenge Vol.5

薬学部 薬学科
5年次生

徳川 乃莉子さん
星稜高等学校出身